



(写真提供 日身連)

第64回日本身体障害者福祉大会

—あきた大会—

ンとして、5月22日～23日秋田県立武道館等で開催されました。

大会1日目は、政策協議（基調講演・シンポジウム）が行われ、主に、「心のバリアフリーの理解啓発等」について基調講演講師、日身連関係者において、熱心に討議がなされました。

大会2日目の福祉大会には、バースツァーを編成した府身協19人をはじめ、全国各地から約2,000人（主催者公表）が参加されました。

開会に先立ち、あきたのPR、歓迎アトラクションとして「なま

最後に、来年の開催地は、広島県三次市（みよしし）の予定です。開催日が決まりましたら、お知らせいたしますので、奮って、ご参加下さるよう、お願い申し上げます。

大 会 決 議

- 一、障害の社会モデルの理解啓発を強く推進しよう
- 一、地域に根ざした心のバリアフリーを広げよう
- 一、災害時における被災者支援の

全国大会において、障害者福祉の向上に功績のあつた方に対する日身連会長表彰が行われ、当協会から、竹田副会長（大東市身体障害者福祉会会长）が栄えある受賞をされました。今後、益々のご活躍をお祈りいたします。

日本連合会長表彰  
おめでとうございまーす

**2019年度の事業計画**

一、地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用しよう  
全国に制定させよう

1. 第64回日本身体障害者福祉大会あきた大会の開催
2. 国及び政党等に対する要請行動並びに審議会等への積極的参画
3. 災害時における対応について
4. 中央障害者社会参加促進センター事業の拡充
5. 障害者相談支援事業の充実
6. 障害及び障害者理解の啓発促進
7. 日身連の基盤強化
8. ホームページ及び機関紙の充実

充実を図ろう

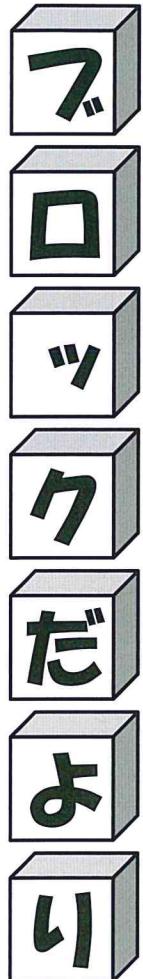
- 一、障害者差別を禁止する条例を全国に制定させよう
- 一、地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用しよう



総会に参加して

(門真市)

## 京阪ブロック



麦が実った黄色い畑や田植えがすんだばかりの田んぼを見て、彦根城が近くに見えるかんばの宿に着きました。

市長さんやご来賓の方々の力強いご祝辞をいただいて高齢化が進む福祉会ですが、心新たに元気をいただきました。

昼食には近江牛のしゃぶしゃぶもあり、最後は近江米のほつかほつかごはんでした。ごちそう様でした。いつもお世話して下さる役所の方々やヘルパーさんのお陰で、43名全員が無事で元気に帰つてきました。お土産もしつかり買つてきました。感謝感謝です。

## 河南ブロック

野外活動で岡山後楽園と倉敷に  
(羽曳野市)

我々門真市身障福祉会会員は、絶好の行楽日和の5月17日(金)に、令和元年の総会を彦根のかほの宿にて執り行いました。朝から空には飛行機雲が二本も浮かんでいました。新緑の濃淡がまるで絵のような山々を見ながら第二京阪・京滋バイパスを経て、

新元号令和を迎えた5月16日早晨より晴天に恵まれ、リフト付き観光バスを利用し総勢34名で、一路岡山に向かいました。

車窓からの新緑が目に優しく心地よいドライブ気分でお喋りしながら昼食場所に到着し岡山プラザ



帰りのバスの中では、ビンゴゲームやクジ引きなどで景品の争奪戦を楽しんだ後は、皆爆睡となり楽しかった思い出と、沢山のお土産とともに無事各地に帰つて來ました。

ホテルで昼食をとり後楽園散策に向かいました。あまりにも壮大な庭園のため暑さで、少々バテ気味となり、次の観光地、倉敷美観地区へ行きました。

趣のある街並みと大原美術館の見学など各自ゆっくりと過ごしまるで江戸時代に迷い込んだ町でした。

田尻町と言つても「どこなのか?」と問われる。田尻町は府内一番小さな町、3.26平方キロです。人口は8600余人でミニタウンです。関西国際空港島の中央部分も田尻町です地理的には、南海電鉄で50分、和歌山から30分程の吉見ノ里駅、無人駅です。近年大阪府警察学校が開校して乗客も増えている。南に泉南市、北側は泉佐野市に接している。田尻町史によれば明治22年、吉見村と嘉祥寺(カショウジ)村が合併して田尻村が誕生。

大正9年当時、紡績工場で働く人口は3240人と増えたが、昭和25年には工場も閉鎖して人口も675人と減つている。

昭和28年に町制施行で田尻町となり今日に至つている。私が田尻町の住人となり55年になる。臨海部は空港建設とともに埋立てられ砂浜のあつた海岸も一変。府営住宅も高層化大型スーパーも開店した。一方町内にあつた小売店は閉店。特に紡績工場の女子工員が多かつた当時和服、洋服など女性向けの商店は殆どなくなつた。

今は漁港で「日曜朝市」が賑わっている。農業は少子高齢化で泉州

## 阪南ブロック

田尻町の今昔 (田尻町)

名物の「タマネギ」、「水ナス」の出荷も減っている。これが日本の縮図とも言えよう。

## 北摂ブロック

川端康成と茨木  
(茨木市)



二百米、茨木心斎橋のアーケードのそばに「虎谷書店」の看板だけが見え、本屋は住宅販売会社になっていた。当時、少年は二つの本屋からの「つけ」に悩まされた。この時から文豪となる片鱗がうかがわれる。

書店から西へ「ぶら歩き」した。真宗大谷派茨木別院があった。大正六年英語教師の葬儀が本堂で営まれた所だ。その時の様子が「師の棺を肩に」に描かれている。今でも、大きな美しい甍が輝いていた。

◎映画の話題 茨木を舞台に川端康成の作品群をメインテーマとした映画が完成した。「葬式の名人」という題名で9月20日に全国封切予定です。皆さん是非ご覧下さい。

作家川端康成が多感なハイティーン時代を過ごしたのが茨木でした。かつて、川端少年が立ち寄った所を「ぶら歩き」してみた。茨木高校(旧茨木中学校)から

近くの「堀書店」は少年が足しげく通った。本屋は現在、店構えは大きくなり、同じ場所で営業している。

東ブロックについては、平成30年度末にて廃止となり、東大阪市は京阪ブロック、八尾市は河南ブロックへ編入しましたのでお知らせいたします。

なお、東ブロック廃止に伴い、ブロックだよりの掲載依頼については、原稿用紙2枚(目安600

字～800字)とさせていただきます。

- ヒントで思い出せる。
- 判断力は保たれ、日常生活に支障はない。

## ・スポーツ・レクリエーション大会

【京阪ブロック】

日時 令和元年10月20日(日)  
場所 交野いきいきランド  
主管 寝屋川市

【阪南ブロック】

日時 令和元年10月26日(土)  
場所 泉大津市中央体育館  
主管 泉大津市

## ・コラム

認知症については、高齢化の進展等により、2025年問題ともいわれ、とみに問題視されているところです。

「認知症」と「加齢によるもの忘れ」の違いについてみてみましょう。

### 【認知症の記憶障害】

- 体験の全体を忘れる。(食事をしたことを忘れる)
- ヒントで思い出せない。(取り繕うための作話がある)
- 判断力の低下がみられ、日常生活に支障がある。
- 加齢によるもの忘れ
- 体験の一部を忘れる。(食事の内容を忘れる)

### 「改正健康増進法」に基づく受動喫煙防止対策

#### 一マナーからルールへー

昨年7月に健康増進法が改正され、全国的に取り組みが進められています。実施において、屋内原則禁煙となります。全面施行となる2020年4月以降にこのことに対する違反と、罰則の対象となることもあります。

\*所定の要件に適合すれば、各種喫煙室(専用室、可能室、加熱式たばこ専用室、目的室)の設置ができます。  
詳しくは厚生労働省のWebサイトを参考ください。

- 厚生労働省「なくそー! 望まない受動喫煙」Webサイト  
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/>
- 0000189195.html

## 令和元年度収入支出予算書（概要）

事業名：実施事業会計

単位：千円

収 入				支 出			
科目	元年度	30年度	差引額	科目	元年度	30年度	差引額
受取会費等	2,505	2,714	△ 209	事業費	9,366	9,419	△ 53
受取補助金等	7,697	7,660	37	大阪府補助事業費	4,012	4,012	0
大阪府補助金	3,812	3,812	0	大阪府委託事業費	3,885	3,848	37
大阪府委託金	3,885	3,848	37	本部事業費	950	1,000	△ 50
受取助成金等	700	2,210	△ 1,510	その他事業費	519	559	△ 40
雑収益等	3	3	0	管理費	8,133	8,280	△ 147
他会計からの繰入額	1,530	1,530	0	給料手当等	4,654	4,654	0
経常外収益	5,065	3,583	1482	その他経費	3,479	3,626	△ 147
前年度繰越金	0	0	0	他会計への繰出額	1	1	0
合 計	17,500	17,700	△ 200	合 計	17,500	17,700	△ 200

※3月28日開催の評議員会において、平成31年度(令和元年度)の事業計画、収入支出予算が承認されました。

一日一日の人生論より

ひ  
ろ  
い  
読  
み

どうせ死ぬものと決定したら、その死で自分の生がいかに光榮あるかを試してみるがよいではないか。毒を飲まされて死んで、ソクラテスは有名になつたではないか。私たちが生きてゆくとき、いろいろなことにぶつかり、勝ち負け、成功や失敗を経験する。いつも勝利を得、いつも成功ばかりしていながら問題はない。私たちにとって大切なことは負けたとき、失敗したとき、その負けかたや失敗のしかたが、立派なものであるということだ。負けてますます強くなり、失敗してさらに自信をもてるようなこと、これが立派な負けかた、失敗のしかたといえる。するい方法でむりに勝利を得、成功をしても、その人は人間となり、失敗してさらには自信をもてるようなこと、これが立派な負けかた、失敗のしかたといえる。

もう進歩し成長することができない。どんなにいやなことであつても、避けられないことであるならば、ありのままの自分でぶつかってゆくこと、取り組んでゆくことが大切である。どんなにみすぼらしい自分であつても、それがありのままの自分であるならば、それをかくしたりごまかしたりせずに、すべてはありのままの自分からの出発だと

「過ちをおかすことが悪いのではない。悪いのはその過ちのためには、ひまわりのごとく、どんな暗い所にいても絶えず太陽の方へ伸びてゆく、柔軟にして強靭な心を失うことだ」

考えたい。

## 府身協からのお知らせ

・広報委員会	・宿泊野外活動訓練	・民謡・歌謡曲大会（予選会）
日時	日時	日時
場所	場所	場所
参加者	参加者	参加者
行き先	行き先	行き先
未定	未定	各ブロック20人

※詳細は、決まり次第単位会にお知らせします。

※第46号の原稿締切りは、8月30日（金）必着です。

府身協会長の交代

令和元年6月20日付けで、府身協会長が交代しました。  
新会長には、寺田一男副会長（岸和田市身体障害者福祉会会长）が就任。  
新役員の紹介は次号に掲載しま